

2023年(令和5年)10月18日 水曜日

廃棄物発電事業 ノウハウ参考に

マレーシア市長団

エイト社を訪問

建設コンサルタントのエ

イト日本技術開発（岡山市

北区津島京町）に17日、マ

レーシアの市長団が訪れ、

同社の環境事業について理

解を深めた。

同国のペナン島市長やク
チン市長ら7人が訪問。同

社の担当者が、ごみを燃や
した時に発生する熱で発電

し、排熱を温水プールなど

で有効利用する廃棄物発電

施設の設計・施工、管理に

国内で携わっていることを

説明。タイでは廃棄物発電
と工業団地が一体となつた

まちづくり計画を提案して
いるとし、小谷裕司会長が
「廃棄物発電とリンクした
スマートシティへの貢献
を目指している」と話した。
市長らからは「廃棄物発電
を目標としている」と話した。

電だけでは投資した費用を
回収できない例もあり、産
業発展と組み合わせた開発
には可能性を感じる」「ご
み処理場を市民の理解を得
ながら整備できる日本のノ
ウハウを参考にしたい」と
いった意見が出た。

一行は岡山市内で開かれ
ている脱炭素をテーマにし
た国際会議に出席するため
来日。同社が海外事業の拡
大を進めていることから今
回の企業訪問が企画され
た。（鈴木省吾）



小谷会長（手前右）から環境事業
の説明を受けるマレーシアの市長
ら（奥）